

駒の子短歌

No.33 令和4年11月4日(金) 佐久市立望月小学校

11月4日(金)、今年度3回目の避難訓練は休み時間の火災を想定して行いました。非常放送が鳴ったとき、子どもたちは黙って座ってその放送を聞き、火元を確認して、安全な経路を自分で判断して安全に避難できるようになることがねらいでした。

まとめで会で自己評価すると、98%くらいの方は「できた」と判断し、客観的に見ても「よくできた」と思えました。

まとめの最後に「火災から身を守る」というテーマで問題を出しました。

その問題と子どもたちからの回答を紹介します。

共有の問題:この葉っぱは何の木の葉っぱですか?



イチョウです。



校庭のイチョウ

ジャンプの問題
イチョウはどうして火に強いのかな?
(葉や幹をよく観察して考えて!)

いちょうの木が強いのは、昔から日本人に守られてきて、「その守られた力で生き延びるんだ」とわたしは思いました。いちょうの木が強いというもとは、人間のおかげだと、思います。

(4年 SM さん)

イチョウの葉が、どうして火に強いのかは、イチョウの葉さわるとどの葉っぱよりも硬いからだと思います。イチョウの葉は、とくべつにかたいと、わたしは、おもっています。

(4年 NA さん)

ジャンプ問題の答は、「イチョウの葉っぱには、他の葉っぱよりも水分が多く含まれているから」だと思います。なぜなら校長先生は「イチョウの葉っぱが唯一残っていた」と言っていました。それを聞いて、火は乾燥している物に燃え移りやすいので逆に、乾燥していない水分が多い葉っぱが多く残っていたのではないかなと思いました。それに私はイチョウの葉っぱを触ったことがあります。他の葉っぱとは違う感触で、その時に水分が多く含まれていることがわかりました。あと、秋だから他の葉っぱは乾燥していてパリパリしていました。けれどイチョウの葉っぱだけがすべすべしていました。そのことから、イチョウの葉っぱは残っていたんだと思います。

(4年NKさん)

ジャンプ問題の答えはイチョウも花咲かじいさんと同じで燃やされても耐えたからだと思います。イチョウも悲しみや苦しみをこえる生き方をしたんだと思います。だから残ったんだと僕は思いました。

(5年SYさん)

イチョウは他の落ち葉よりもツルツルでイチョウに含まれている水分量が多いから////

(5年SRさん)

僕は「イチョウはなぜ火に強いのか」と、調べてみました。そしたらこのような結果ができてきました。「イチョウは他の木に比べて葉が厚く水分が多い。そのため、燃えにくく火に強いという性質がある。また、イチョウの葉だけでなく、幹も他の木より水分が多く、木全体が燃えにくく火事に強い。」ということが書いてありました。この事から、普通木は燃えやすいけどイチョウの木は特別火にも燃えないから住宅街「イオンの近く」に多く植えられている理由がわかりました。

(6年TTさん)

ジャンプ問題の答えは、いちょうがたくさん水分を含んでいるから燃えないのだと思いました。理由は、外で走っているときに、「いちょうきれいだなー」と葉っぱをひろって見たら、落ち葉なのに、ギュッとつかんでもパリッととならなくて、みずみずしくて、これが落ち葉なら、木はもっとみずみずしいと思ったからです。たくさん水分をふくんでいるなら燃えにくいと思いました。

(6年KAさん)

ジャンプ問題の答えは、他の木の葉より皮みたいなのが分厚くて、茎の中に銀杏の汁があるからです。理由は、他の木の葉と比べて触ってみるとわかります。普通によく見る木の葉は、皮のようなものが薄くて、茎を切っても汁が出てこないからすぐに燃えてしまいそうだけど、イチョウの葉は、普通の木の葉よりも皮のようなものが分厚くて、茎を触ってみると汁が出てくるからです。ちなみにイチョウの汁は触りすぎるとかぶれます。

(6年IKさん)

さわったり 調べたりして 考える

思考深まる ジャンプ問題